

山村学園高等学校  
〒350-1113 埼玉県川越市田町16-2  
TEL.049-225-3585 FAX.049-222-5356  
URL http://www.yamamura.ac.jp/

編集発行/山村学園高等学校広報部

# 山 學 新 聞

## 「7つの習慣」がスタートして

「7つの習慣」は、本校の教育の特色のひとつである「人間力を高める」ための具体的なプログラムとして4月からスタートしました。現在では、1年生の総合学習の時間を使って皆さんの生徒が受講している。



「7つの習慣」の授業の様子。生徒たちは積極的に参加している。

## 体験に勝るものなし

校長 牧野 彰吾

最近、東京電機大学と本校との間で高大連携の協定が整いました。具体的には指定校推薦入試も含め、本校生が電大で講義を受けた後、電大の教授が本校で出張講義を行うという内容です。今年七月、一・二年生二〇人が同大に出向き、大学の先生のご指導のもと理工系実験の体験をしました。この企画は、理系進学を促進する目的があり、理系に興味を持たせるねらいがあります。具体的には大学での「DNAの検出」と、水

はできない」とか「私には無理」と諦めてしまわないで、やればできる」と前向きに考えて行動に移す。その結果うまくいった時、それは成功実感となった。後、「目標に向かって努力する姿勢」を養い育んで行く、という考え方を育てていくのがこの授業なのです。そして、生徒達が1週間のチャレンジ（「自信貯金」の積み立て）をどのように達成させていくか、そしてその達成感や成功実感をどのように積み上げていくかという事です。それには担任の先生方ははじめ、生徒に開きのある全ての先生方の協力態勢が不可欠であり、その中で一人一人の生徒を理解していくことが大切だと思っています。

最近、テレビでは毎日のようにミステリー番組があり、そのいくつかには、証拠品が見つかる刑事が「これを見れば犯人がわかる」とか、検察官が「あなたに言い逃れをしようとしたら、ここに動かぬ証拠がある。このDNA鑑定結果をどう否定するおつもりか」というような場面をたびたび見かけます。そんなことから「DNA鑑定」という言葉だけがよく耳にするのですが、さて、ところで、それって一体何なの？この素朴な疑問に答える研修であったのです。



まず自分の爪を切り取ります。これを試験管に入れて洗うと油分がよく落ちま

たが、最近では面白くなってきた。他人の意見を通して自分の考え方やパラダイムを認識することができるようになった。変化したと感じるのは、疲れて帰ってきても勉強などやるべきことは自分からやるようになってきたこと。日記も続けるようになり、小さな事に楽しくよくなりました。

## ふじぞの祭 成功裏に終わる

平成20年度「第50回ふじぞの祭」が、今月6日(土)・7日(日)の2日間に渡って開催されました。共学となつて最初の文化祭で、1年生のクラス参加の作品やお客様への対応ぶりなど新鮮に感じる場面がいくつも見られました。特に、軽音楽部や演劇部では、男子生徒が演奏者や役者として舞台に立つなど今まではなかった場面もあり、観ている人達には好感をもって受け入れられました。そして何と言っても毎年のことながら、圧巻は2日目体育館において行われたパトンド・ダンス部の踊りです。ダンス部フロアの半分を使って素晴らしいパフォーマンスを見せてくれました。今年もアンコールの音が何度も起こっていました。これらは、毎



ふじぞの祭の入り口。色とりどりの装飾が目を引きます。

こうして得たDNAは微量すぎて次に続く実験には不便です。そこでこのDNAをコピーして殖やします。何百倍も何千倍もの量にします。ある程度蓄積ができたところで次の実験に移ります。DNAがDNA鎖の特定の場所を切り出します。この場所は遺伝子として機能していない場所です。サテライトDNAと呼ばれる。この場所に特定塩基配列の繰り返しがあり、繰り返し数が個人によって違うことがわかっていますので、これが個人の識別に役立ちます。ご承知のとおり、自分のDNAは、父方から半分、母方

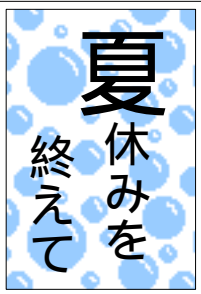
から半分もらってきたものですから、切り取った断片は原則的に2種類あることとなります。これらを分析することで個人が特定される親子鑑定にも使える情報が入手できます。実験の結果は、予想の通り一人一人に違いがあり、「ふいん」ということか、「これが自分のDNAか」と納得することになりました。「よくもまあうまくできるものだ」という感想です。やはり、話を聞くだけでは実感は湧きません。自分でやってみる、体験してみることが大事です。山村学園も同じ思いで運営してまいります。

な感情が沸いてきます。水泳の北島選手や柔道女子63kg級の谷本選手は、アテネに続いて金メダル連覇でしたが、その道りは平坦ではなかったようです。世界の潮流は一本主体の「柔道」からポイント差で逃げ切る「JUDO」へ移行する中、2大会連続オリンピックでの金は五輪女子柔道では史上初の快挙だそう。これは、谷本選手が「一本勝ちでのスタイルを貫く」と自分で、こうし「こだわりの結果です。アテネでコーチを務めた古賀選手も指導方針にも、自分で考え、自分で取り組むこと」が強調されていました。勉強も同じです。「学習した内容を身につけるのは最後は自分自身の力だ」ということです。「身につける」ためには、どんな人であれ、自分自身で深く考え直し、まとめたことを一つ一つ覚えたり、できなかつたところをできるようにしたりしなければなりません。そのためには、どうしても家で「宅習」の力によるものが大きいのです。

学校の授業にしてみても、その根底に流れる考え方は「自ら考え行動する」ということだと考えます。色々な援助や応援をもらっても、「言われたからやる」「皆がやっているからやる」という考え方があれば、その人は伸びていかないと思っています。そして、その「自ら考え行動する」力を超えて多くの現代人に求められる力、「人間力」なのです。



あなたはオリンピックをどのように楽しめましたか？オリンピックを見てみると、感動をもらったり、鼓舞されたり、色々な感情が沸いてきます。水泳の北島選手や柔道女子63kg級の谷本選手は、アテネに続いて金メダル連覇でしたが、その道りは平坦ではなかったようです。



長かった夏休みが終了しました。さて、皆さんにとって今年の夏休みは如何でしたか。高校生としての初めての夏休みを過ごした1年生にとっては、夏期ゼミや部活動合宿、オープンキャンパスなどの学校行事等々、今までにない体験がたくさんできたのではないのでしょうか。部活動においては、今夏、インターハイが埼玉県で開催されたこともあり、全般に大変活発であったように感じられました。本校の生徒もさまざまな場面で活躍しました。次に、その活動ぶりや結果をお知らせします。



Gの弓道に注ぐ情熱が出場に繋がったのだと思います。来年はもっと多くの部活が活躍出来ると思います。結果は次の通りです。尚、スタッフとして出場校のお世話をする係りの生徒が本校からもたくさん参加。おそろいの青いTシャツを着て頑張っていました。特に、バレーボール会場開会式において手話通訳として以下の本校生徒が立派にその任を果たしました。

- 1 弓道部
  - 1 回戦 神保 菜8 (愛知県教大市部)
  - 2 回戦 神保 菜5 (埼玉山手学園)
  - ダブルス 2年 神保菜・久松友美 (京都府女子)
  - 1 回戦 神保・久松 菊地・山田 (埼玉山手学園)
  - 2 回戦 神保・久松 品田・加藤 (埼玉山手学園)
- 2 弓道部
  - 個人 3年 中里実季
  - 1 回戦 4 射中2中 予選敗退
- 3 手話通訳
  - (校内の講座で手話を学習)
  - 開会式担当 3年木下由美子
  - 歓迎の言葉担当 3年 吉野 知紘 森田 あゆみ 武藤 由佳

インターハイ 平成20年度全国高等学校総合体育大会(インターハイ)埼玉大会は、今夏埼玉県全体を会場に開催されました。川越市はバレーボール(女子)と弓道の試合会場となり、本校は、バレーボール(女子)の練習会場となりました。全国のバレーボールの強豪校が入り替わり立ち替わり本校の体育館で、中庭で、さまざまな形で準備や練習をしている姿を見てさすがにすごいなと思えました。

本校からは、連続出場のバスケ部、バレーボール部、硬式テニス部、初出場の弓道部がそれぞれ出場しました。特に、本校弓道部にとって今回の初出場は、10年来的地道な努力の結果だったと聞いています。顧問の先生をはじめ、多くの弓道部員

- 1 弓道部
  - 山手学園 61 札幌創成
  - (埼玉) 2 回戦 山手学園 51 71 土浦日大 (茨城)
- 2 硬式テニス部
  - 山手学園 2年 神保菜
  - シングルス 2年 神保菜

「高校生活最後の夏休み」は三年生の皆さんにとって、どんな夏でしたか。今、どんな気持ちで夏休みを振り返っていますか。

多くいるでしょう。既に第一志望の内定を受け取った人もいるかもしれません。しかし、どんな夏休みを過ごしたにしても、この夏休みが三年生の進路決定にとって、大切な意味を持つことは間違いありません。

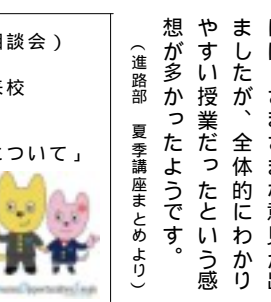
三年生の皆さんが、自分の夢や目標に一つでも近づいた。夢や目標を実現させるために自分が何をすべきかが明確になった。そんな夏休みであったことを願います。そして、何より重要なのは、卒業までの残り半年をいかに過ごすかということです。

人生には、「ここで頑張らなくては」という時期があります。人生の分岐点になり得る瞬間です。三年生の皆さんにとって、これから卒業までの時間がそれにあるのです。自分の進路に真剣に向き合い、後悔しない選択をしてもらいたい。心から納得した進路に、一杯、挑戦してもらいたい。「もっと頑張ればよかった」「選択を間違えた」とそんな思いはしてほしくない。その選択には自由があります。

しかし、選択したことに関わる全ての結果を、引き受ける責任も伴うのです。一般受験を控えている人にとりては、これからの時間はまさに正念場です。努力し続けた先にある充実感を、是非、味わって下さい。進路が決まりつつある人も、一日一日を大切に過ごして下さい。気持ちが高ぶって、せっかくな進路を台無しにするような、そんな事がないようにしましょう。卒業を控えたこの時期は、多くの事を吸収するチャンスです。日々の授業は勿論のこと、新聞に目を通す、少し長めの本を読む。また、親や先生、周りの友人に改めて感謝の気持ちを表現するなど、今まで出来なかった気になっていたことに挑戦する良い機会です。高校生活を振り返って、ちよっと反省してみるのも良いかもしれません。この時期に育てた知識と心はこれからの人生に必ずプラスになるものです。

卒業式を心からの笑顔で迎えられるよう、今を大切に、最後まで走り抜いて下さい!

本校に野球部ができて5ヶ月が経ちました。ユニフォームもできあがり、初試合(練習試合)が8月8日に狭山経済高等学校グラウンドにおいて同校と行われました。初回は2点を先取されましたが、すぐに2回で1点を返し、その後6回でも1点を返しましたが、攻撃はそこまで力尽きてしまったようでした。しかし、今後に繋がるようなプレーが見られ、ますます試合が熱くなったようです。



初戦の反省を活かして今後に大いに期待したいと思います。

- 【日本大会2008】
  - 7月29日 於 東京体育館 POM (LARGE編成) 部門 優勝
  - 8月1日 (2年) 優勝
  - 8月10日 (3年) 2 回出演
- 【吹奏楽部】
  - 埼玉県吹奏楽コンクール地区大会】8月1日 於 さいたま市文化センター 高等学校Bの部 銀賞
  - 【川越市民体育祭】8月9日 於 川越総合運動公園体育館 団体戦 準優勝
  - 【西部支部地区予選会】8月21日・25日・26日 於 狭山市民総合体育館 個人戦(ダブルス) ベスト16
  - 2年 大谷舞 永森彩乃 ベスト16
  - 2年 山本美佳・折橋瑠美 ベスト16
  - 県大会出場決定
  - 【第61回川越市民体育祭高等学校陸上競技大会】8月31日 於 川越運動公園陸上競技場 女子砲丸投 1年 鹿山友香 6 M 39 1位
  - 男子走り高跳 1年 大内田篤弘 1 M 60 3位
  - 女子800M 1年 笠原 楓
- 【第79回都市対抗野球大会】
  - 8月29日 於 東京ドーム 開会式 チアリーダー演技発表
- 【第35回全国高等学校少林寺拳法大会】
  - 8月2日・3日 於 小田原アリーナ 女子規定の部 古藤さゆり(2年) 柿沼千里(2年) 出場
  - ソフトボール部 【平成20年度第21回埼玉県私立学校女子ソフトボール大会】8月18日・20日 於 戸田道場球場 予選リーグを2位で通過。決勝リーグ(2部リーグ)では、西武台、浦和実業をそれぞれ下し、最後は春日部共栄に残念ながら敗退、2位を堅守した。
  - 【埼玉県新人戦西武地区1次予選】8月26日・9月2日 於 狭山山奥運動公園 山手学園1 0 武蔵越生 山手学園5 6 西武台・川越初雁・川越工業 合同チーム
- 【ミスタースドリルチーム】
  - 7月29日 於 東京体育館 HIP HOP部門(3年) 審査員特別賞 受賞
  - ノヴェルティ部門(2年) 優勝



【TOKYO Disney SEA「ショーケース」】8月1日(2年) 8月10日(3年) 2 回出演

【吹奏楽部】 埼玉県吹奏楽コンクール地区大会】8月1日 於 さいたま市文化センター 高等学校Bの部 銀賞

【川越市民体育祭】8月9日 於 川越総合運動公園体育館 団体戦 準優勝

【西部支部地区予選会】8月21日・25日・26日 於 狭山市民総合体育館 個人戦(ダブルス) ベスト16

【吹奏楽部】 埼玉県吹奏楽コンクール地区大会】8月1日 於 さいたま市文化センター 高等学校Bの部 銀賞

【川越市民体育祭】8月9日 於 川越総合運動公園体育館 団体戦 準優勝

【西部支部地区予選会】8月21日・25日・26日 於 狭山市民総合体育館 個人戦(ダブルス) ベスト16

【第61回川越市民体育祭高等学校陸上競技大会】8月31日 於 川越運動公園陸上競技場 女子砲丸投 1年 鹿山友香 6 M 39 1位

【第79回都市対抗野球大会】8月29日 於 東京ドーム 開会式 チアリーダー演技発表

【第35回全国高等学校少林寺拳法大会】8月2日・3日 於 小田原アリーナ 女子規定の部 古藤さゆり(2年) 柿沼千里(2年) 出場

「高校生活最後の夏休み」は三年生の皆さんにとって、どんな夏でしたか。今、どんな気持ちで夏休みを振り返っていますか。

多くいるでしょう。既に第一志望の内定を受け取った人もいるかもしれません。しかし、どんな夏休みを過ごしたにしても、この夏休みが三年生の進路決定にとって、大切な意味を持つことは間違いありません。

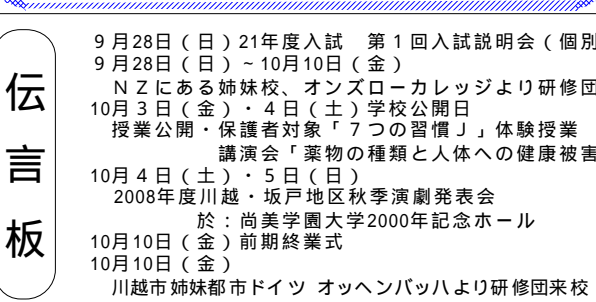
三年生の皆さんが、自分の夢や目標に一つでも近づいた。夢や目標を実現させるために自分が何をすべきかが明確になった。そんな夏休みであったことを願います。そして、何より重要なのは、卒業までの残り半年をいかに過ごすかということです。

人生には、「ここで頑張らなくては」という時期があります。人生の分岐点になり得る瞬間です。三年生の皆さんにとって、これから卒業までの時間がそれにあるのです。自分の進路に真剣に向き合い、後悔しない選択をしてもらいたい。心から納得した進路に、一杯、挑戦してもらいたい。「もっと頑張ればよかった」「選択を間違えた」とそんな思いはしてほしくない。その選択には自由があります。

しかし、選択したことに関わる全ての結果を、引き受ける責任も伴うのです。一般受験を控えている人にとりては、これからの時間はまさに正念場です。努力し続けた先にある充実感を、是非、味わって下さい。進路が決まりつつある人も、一日一日を大切に過ごして下さい。気持ちが高ぶって、せっかくな進路を台無しにするような、そんな事がないようにしましょう。卒業を控えたこの時期は、多くの事を吸収するチャンスです。日々の授業は勿論のこと、新聞に目を通す、少し長めの本を読む。また、親や先生、周りの友人に改めて感謝の気持ちを表現するなど、今まで出来なかった気になっていたことに挑戦する良い機会です。高校生活を振り返って、ちよっと反省してみるのも良いかもしれません。この時期に育てた知識と心はこれからの人生に必ずプラスになるものです。

卒業式を心からの笑顔で迎えられるよう、今を大切に、最後まで走り抜いて下さい!

本校に野球部ができて5ヶ月が経ちました。ユニフォームもできあがり、初試合(練習試合)が8月8日に狭山経済高等学校グラウンドにおいて同校と行われました。初回は2点を先取されましたが、すぐに2回で1点を返し、その後6回でも1点を返しましたが、攻撃はそこまで力尽きてしまったようでした。しかし、今後に繋がるようなプレーが見られ、ますます試合が熱くなったようです。



初戦の反省を活かして今後に大いに期待したいと思います。

伝言板 9月28日(日)21年度入試 第1回入試説明会(個別相談会) 9月28日(日)~10月10日(金) N2にある姉妹校、オンズローカレッジより研修団来校 10月3日(金)・4日(土) 学校公開日「体験授業 保護者対象」 講演会「薬物の種類と人体への健康被害について」 10月4日(土)・5日(日) 2008年度川越・坂戸地区秋季演劇発表会 於：尚美学園大学2000年記念ホール 10月10日(金)前期終業式 10月10日(金) 川越市姉妹都市ドイツ オッペンパッハより研修団来校

夏季ゼミ 3期に分けて実施された夏季ゼミは、今年も多くの参加者のもと無事終了しました。 開講講座数は、1期で39講座(1年14・2年11・3年14) 2期で37講座(1年は14・2年13・3年10)、3期は32講座(1年10・2年9・3年13)でした。延べ参加人数は、515名。 総括として、1年生は積極的に複数のゼミに参加する生徒が多く、全般的に出席率は良かった。2年生は昨年(1年次)と比較すると特進クラスも総進クラスも共に出席率は高くなっていた、ということでした。尚、3年生は受験直前ということもあり、反省アンケートには、さまざまな意見が出ましたが、全体的にわかりやすい授業だったという感想が多かったようです。(進路部 夏季講座まとめより)